

2020年度静岡県手話通訳士養成講座「技術学習」のお知らせ

本年度の手話通訳士養成講座につきましては、新型コロナウイルス感染拡大を受け通信添削による自宅技術学習を行う事にいたしました。

受講生の皆様にはご不便をおかけいたしますがご理解いただきますようお願いいたします。

本案内はエクセルシート3枚になっていますのでご確認ください。

対象者	手話通訳士試験受験予定の静岡県認定手話通訳者	
読取り通訳	課題	東京手話通訳等派遣センター発行 読み取りDVD 第36巻 17「車内でも情報を」 各自で取り寄せる
	学習方法	個人で課題を取り寄せ、エクセルシート3枚目の「読み取りのコツ」に従い学習する
	提出方法	「読み取りのコツ」5・7・8を担当講師に提出する 提出された書き起こし文に添削するので、文章は一行ずつ空け添削の書き込みができるようにする 提出方法はメール・郵送・FAXどれでもよい 提出先は個別に知らせる
	提出期限	6月10日までに指定された提出先に送付する
	評価方法	担当講師が添削し各個人に返却する(6月中に返却)
	聞取り通訳	課題
学習方法		送られた課題を各自で録音し聞取り通訳する
提出方法		評価してほしい映像1本を担当講師に提出する 提出先は個別に知らせる メール添付・DVD・SDカード・USBメモリ以外の送付方法は要相談 DVD・SDカード・USBメモリなどの場合は返信用の切手を貼った封筒を同封し返信先を記入する
提出期限		7月10日までに指定された提出先に送付する
評価方法		担当講師が添削し各個人に返却する(7月中に返却) 講師のモデル通訳はYoutube(視聴期限付き)で聞き取り通訳受講生に提供する。 * 提供されたモデル通訳映像を保存したり他人に見せることは禁止する。
受講申込	方法	「申込書」(エクセルシート2枚目)に記入しメールまたはFAXで申込 E-mail: hatakama@shizu-jousen.sakura.ne.jp FAX:054-254-6294
	締切	5月6日(水)

養成事業プロジェクト委員会
 担当: 幡鎌美恵子
 公益社団法人静岡県聴覚障害者協会
 TEL:054-254-6303
 FAX:054-254-6294

2020年度静岡県手話通訳士養成講座「技術学習」申込書

氏名			
連絡先	連絡のつきやすいもの		
希望講座	○をつける	読取り講座	聞取り講座
課題提出 および評価 受取り方法	メール希望	アドレス	E-mail:
	FAX希望	FAX番号	
	郵送希望	住所	〒
聞き取り モデル通訳 受取	上記に記入あれば不要 E-mail		

**申込先：公益社団法人静岡県聴覚障害者協会
担当 幡鎌**

E-mail: hatakama@shizu-jousen.sakura.ne.jp

FAX:054-254-6294

自宅学習 読みとりのこつ

1、映像を見て手話を数える・・・数をメモする 2回

音声言語(日本語)に換えない、何も考えないで数える

考えると、手話が目に入らない(留まらない)→ 見落とす、見間違える

2、映像を見てシャドウイング 2回

1と同様に何も考えないで、手の動きをまねる

動きを見落とさない、目に入れる訓練だから ただまねるだけ

休憩

3、相槌を打ちながら映像を見る 2回

手話を手話のまま理解する・・・今までやってない

手話を文脈で理解する・・・適切な音声言語を選べる

手話をそのまま声にしたら可笑しい音声言語になる

音声言語に換えながら見ていると、相槌は打てない

相槌とは 同意と反発を表わす。

同意—そうそう・判る判る・そうなんだよね・私も・etc

反発—えーっ・そんなあ・違う違う etc

4、読みとり通訳する → テープに吹き込む

休憩

5、4をそのままテープおこしする

一字一句そのまま・・・自分の通訳を検証できる

6、もう一度相槌を打ちながら映像を見る

分からない・不安な箇所の少し前から、少し後まで、相槌を打ちながら見る

まだ分からなければもっと広げて相槌を打ちながら見る

全て判るまで繰り返し行う

7、読み取りをテープに吹き込み、そのままテープおこしする

8、7で書いたものを清書する

他人に読んでもらうつもりで一日本語の学習